

国保みやざき

vol.2

2020年8月号



青島ビーチパーク

CONTENTS

01 クローズアップ

- 令和2年7月 国保連合会通常総会を開催
令和元年度事業実施報告・各会計決算を可決
- 令和元年度各会計決算報告
- 新型コロナウイルス感染症にかかる
医療従事者慰労金・医療機関等支援金交付事業

06 NEWS & TOPICS

- 令和2年度第1回国保主管課長会議
- 本会の業務内容を紹介
令和2年度事業概要



宮崎県国民健康保険
イメージキャラクター
「オレンジくん」

令和 2 年 7 月 国保連合会通常総会を開催

●令和元年度事業実施報告・各会計決算を可決

7月30日(木)、本会で令和2年国保連合会通常総会を開催しました。今回の総会では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、出席人数を制限するなど、縮小して開催しました。開会にあたり、戸敷正理事長(宮崎市長)が「7月22日から新型コロナウイルス感染者が多発しており、100例を超す状況となっている。蔓延防止を積極的に展開しながら、終息に向けてご協力を賜りたい。本日は書面決議を取り入れての形になった。異例ではあるが、今後の運営・事業展開に向けて努力をしていきたい。」とあいさつ。総会では、令和元年度の事業実施報告および各会計の歳入・歳出決算のほか、令和2年度補正予算案等が審議されました。

議案審議では、専決報告事項4件、議案4件を提案し、全て原案のとおり可決されました。



通常総会の様子

◆報告事項

- 【専決報告事項第1号】規則の一部改正
- 【専決報告事項第2号】令和2年度一部借入金
- 【専決報告事項第3号】令和2年度各会計歳入歳出補正予算
- 【専決報告事項第4号】令和2年度一般会計歳入歳出補正予算

◆議決事項

- 【議案第1号】令和元年度事業実施報告
- 【議案第2号】令和元年度各会計歳入歳出決算
- 【議案第3号】令和2年度各会計歳入歳出補正予算(案)
- 【議案第4号】令和2年度資産の積立(案)



戸敷理事長(宮崎市長)

お問い合わせ先 総務企画課 総務財政係
TEL 0985-25-4901 / FAX 0985-83-3359
E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

令和元年度各会計決算報告

(1) 令和元年度 一般会計歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 負担金	94,279,000	94,248,500	1. 会議費	525,000	316,756
2. 国庫支出金	37,703,000	16,760,000	2. 総務費	592,157,000	543,112,326
3. 中央会支出金	1,000	0	3. 会館管理費	85,109,000	63,568,160
4. 財産収入	2,794,000	2,393,400	4. 事業費	85,875,000	42,565,036
5. 繰入金	589,444,000	528,312,099	5. 積立金	4,793,000	4,286,142
6. 繰越金	43,424,000	50,739,579	6. 借入金償還金	2,000	0
7. 諸収入	7,716,000	6,853,657	7. 諸支出金	2,163,000	1,008,249
			8. 予備費	4,737,000	0
歳入合計	775,361,000	699,307,235	歳出合計	775,361,000	654,856,669
	歳入合計	699,307,235	円 - 歳出合計	654,856,669	円 = 歳入歳出差引残高
					翌年度繰越金
					44,450,566
					44,450,566

※翌年度繰越金の内 301,000円 は国保連合会等補助金返還分

(2) 令和元年度 診療報酬審査支払特別会計(業務勘定)歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 手数料	517,450,000	495,395,291	1. 総務費	259,593,000	231,119,336
2. 負担金	45,000,000	44,985,600	2. レセプト点検共同事業費	21,831,000	21,631,876
3. 分担金	23,629,000	23,628,800	3. 求償事務処理費	7,624,000	6,644,034
4. 国庫支出金	20,208,000	21,568,000	4. 審査委員会費	42,592,000	40,568,059
5. 県支出金	3,571,000	3,459,896	5. レセ処理システム開発特別分担金	3,500,000	3,080,195
6. 繰入金	52,490,000	48,180,680	6. 積立金	60,692,000	60,691,000
7. 繰越金	36,534,000	36,533,247	7. 借入金償還金	1,000	0
8. 諸収入	42,558,000	59,991,648	8. 諸支出金	342,934,000	310,913,114
9. 財産収入	100,000	0	9. 予備費	2,773,000	0
歳入合計	741,540,000	733,743,162	歳出合計	741,540,000	674,647,614
	歳入合計	733,743,162	円 - 歳出合計	674,647,614	円 = 歳入歳出差引残高
					翌年度繰越金
					59,095,548
					59,095,548

(3) 令和元年度 診療報酬審査支払特別会計(国民健康保険診療報酬支払勘定)歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 国民健康保険診療報酬受入金	101,390,000,000	92,132,247,486	1. 国民健康保険診療報酬支出金	101,390,000,000	92,132,247,484
2. 損害賠償受入金	200,000,000	133,226,211	2. 損害賠償支出金	200,000,000	133,226,211
3. 貸付金利子	1,000	0	3. 借入金償還金	1,000	0
4. 繰越金	1,000	9,615	4. 諸支出金	1,000	0
5. 諸収入	1,000	0	5. 予備費	1,000	0
歳入合計	101,590,003,000	92,265,483,312	歳出合計	101,590,003,000	92,265,473,695
	歳入合計	92,265,483,312	円 - 歳出合計	92,265,473,695	円 = 歳入歳出差引残高
					翌年度繰越金
					9,617
					9,617

(4) 令和元年度 診療報酬審査支払特別会計(公費負担医療に関する診療報酬支払勘定)歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 公費負担医療受入金	3,162,501,000	2,602,766,111	1. 公費負担医療支出金	3,414,501,000	2,604,112,465
2. 出産育児一時金等受入金	600,000,000	436,071,344	2. 出産育児一時金等支出金	600,000,000	436,071,344
3. 国庫支出金	252,000,000	5,039,710	3. 諸支出金	76,528,000	76,526,585
4. 繰越金	76,528,000	76,535,388	4. 予備費	1,000	0
5. 諸収入	1,000	0	歳出合計	4,091,030,000	3,116,710,394
歳入合計	4,091,030,000	3,120,412,553	歳出合計	4,091,030,000	3,116,710,394
	歳入合計	3,120,412,553	円 - 歳出合計	3,116,710,394	円 = 歳入歳出差引残高
					翌年度繰越金
					3,702,159
					3,702,159

※繰越金の内3,693,344円 は高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金返還分

(5) 令和元年度 診療報酬審査支払特別会計(抗体検査等費用に関する支払勘定)歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 抗体検査等費用受入金	60,388,000	55,426,987	1. 抗体検査等費用支出金	60,387,000	55,426,987
2. 県支出金	1,000	0	2. 借入金	3,000	0
3. 繰越金	1,000	0	3. 予備費	1,000	0
4. 借入金	1,000	0	歳出合計	60,391,000	55,426,987
歳入合計	60,391,000	55,426,987	歳出合計	60,391,000	55,426,987
	歳入合計	55,426,987	円 - 歳出合計	55,426,987	円 = 歳入歳出差引残高
					0
					0

(6) 令和元年度 広報共同事業特別会計歳入歳出決算書

(単位：円)

歳 入			歳 出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 共同事業負担金	24,765,000	24,765,000	1. 総務費	26,587,000	26,436,702
2. 県支出金	1,000	0	2. 予備費	816,000	0
3. 繰入金	1,000	0			
4. 繰越金	2,634,000	2,730,230			
5. 諸収入	2,000	0			
歳入合計	27,403,000	27,495,230	歳出合計	27,403,000	26,436,702
	歳入合計	27,495,230	円 - 歳出合計	26,436,702	円 = 歳入歳出差引残高
					翌年度繰越金
					1,058,528
					1,058,528

(7) 令和元年度 介護保険事業関係業務特別会計（業務勘定）歳入歳出決算書

(単位：円)

歳 入			歳 出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 手数料	121,324,000	122,420,790	1. 総務費	73,437,000	34,570,180
2. 国庫支出金	260,000	3,168,902	2. 求償事務処理費	453,000	369,737
3. 県支出金	662,000	550,000	3. 審査委員会費	1,077,000	888,840
4. 負担金	1,000	0	4. 介護サービス苦情処理委員費	254,000	39,900
5. 繰入金	45,855,000	13,510,783	5. 国保中央会負担金	37,298,000	35,515,829
6. 繰越金	15,000,000	11,270,851	6. 積立金	18,047,000	14,228,560
7. 介護予防ケアマネジメント負担金受入金	860,000	98,960	7. 諸支出金	48,733,000	44,889,281
8. 諸収入	263,000	1,790,535	8. 介護予防ケアマネジメント負担金支出金	860,000	98,960
9. 財産収入	10,000	0	9. 予備費	4,076,000	0
歳入合計	184,235,000	152,810,821	歳出合計	184,235,000	130,601,287
	歳入合計	152,810,821	円 - 歳出合計	130,601,287	円 = 歳入歳出差引残高
					翌年度繰越金
					22,209,534
					22,209,534

※翌年度繰越金の内 691,000円 は後期高齢者医療制度関係業務事業費補助金返還分

(8) 令和元年度 介護保険事業関係業務特別会計（介護給付費等支払勘定）歳入歳出決算書

(単位：円)

歳 入			歳 出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 介護給付費受入金	104,380,000,000	98,871,922,855	1. 介護給付費支出金	104,380,000,000	98,871,922,855
2. 介護予防・日常生活支援総合事業費受入金	3,132,000,000	2,563,573,181	2. 介護予防・日常生活支援総合事業費支出金	3,132,000,000	2,563,573,181
3. 損害賠償受入金	14,238,000	10,281,867	3. 損害賠償支出金	14,238,000	10,281,867
4. 県支出金	1,000	0	4. 繰出金	1,000	0
5. 繰越金	1,000	1,407	5. 予備費	2,000	0
6. 諸収入	1,000	0			
歳入合計	107,526,241,000	101,445,779,310	歳出合計	107,526,241,000	101,445,777,903
	歳入合計	101,445,779,310	円 - 歳出合計	101,445,777,903	円 = 歳入歳出差引残高
					翌年度繰越金
					1,407
					1,407

(9) 令和元年度 介護保険事業関係業務特別会計（公費負担医療等に関する報酬等支払勘定）歳入歳出決算書

(単位：円)

歳 入			歳 出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 公費負担医療等受入金	941,370,000	848,161,354	1. 公費負担医療等支出金	941,370,000	848,161,354
2. 県支出金	1,000	0	2. 繰出金	1,000	0
3. 繰越金	1,000	2,596	3. 予備費	2,000	0
4. 諸収入	1,000	0			
歳入合計	941,373,000	848,163,950	歳出合計	941,373,000	848,161,354
	歳入合計	848,163,950	円 - 歳出合計	848,161,354	円 = 歳入歳出差引残高
					翌年度繰越金
					2,596
					2,596

(10) 令和元年度 障害者総合支援法関係業務等特別会計（業務勘定）歳入歳出決算書

(単位：円)

歳 入			歳 出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 手数料	37,251,000	34,821,182	1. 総務費	9,535,000	5,293,364
2. 国庫支出金	1,000	0	2. 国民健康保険中央会負担金	14,393,000	14,376,449
3. 県支出金	1,000	0	3. 積立金	2,298,000	2,075,727
4. 繰入金	3,566,000	1,955,801	4. 諸支出金	15,839,000	14,571,148
5. 繰越金	1,337,000	1,337,061	5. 予備費	500,000	0
6. 諸収入	409,000	722,740			
歳入合計	42,565,000	38,836,784	歳出合計	42,565,000	36,316,688
	歳入合計	38,836,784	円 - 歳出合計	36,316,688	円 = 歳入歳出差引残高
					翌年度繰越金
					2,520,096
					2,520,096

(11)令和元年度 障害者総合支援法関係業務等特別会計(障害介護給付費支払勘定)歳入歳出決算書

(単位:円)

歳入			歳出				
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額		
1. 障害介護給付費受入金	31,730,000,000	29,325,494,599	1. 障害介護給付費支出金	31,730,000,000	29,325,494,599		
2. 国庫支出金	1,000	0	2. 借入金償還金	2,000	0		
3. 県支出金	1,000	0	3. 繰出金	1,000	0		
4. 繰越金	1,000	0	4. 予備費	1,000	0		
5. 諸収入	1,000	0					
歳入合計	31,730,004,000	29,325,494,599	歳出合計	31,730,004,000	29,325,494,599		
	歳入合計	29,325,494,599	円 - 歳出合計	29,325,494,599	円 = 歳入歳出差引残高	0円	
						翌年度繰越金	0円

(12)令和元年度 後期高齢者医療事業関係業務特別会計(業務勘定)歳入歳出決算書

(単位:円)

歳入			歳出				
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額		
1. 手数料	435,787,000	424,998,950	1. 総務費	374,496,000	156,838,465		
2. 負担金	17,073,000	16,832,413	2. 求償事務処理費	7,890,000	6,865,435		
3. 国庫支出金	21,534,000	3,856,000	3. 審査委員会費	47,238,000	45,000,142		
4. 県支出金	1,000	0	4. 積立金	58,190,000	49,342,389		
5. 財産収入	50,000	0	5. 借入金償還金	1,000	0		
6. 繰入金	219,973,000	129,073,758	6. 諸支出金	241,697,000	215,777,719		
7. 繰越金	62,425,000	122,627,418	7. 予備費	27,633,000	0		
8. 借入金	1,000	0					
9. 諸収入	301,000	7,902,331	歳出合計	757,145,000	473,824,150		
歳入合計	757,145,000	705,290,870	円 - 歳出合計	473,824,150	円 = 歳入歳出差引残高	231,466,720円	
	歳入合計	705,290,870				翌年度繰越金	231,466,720円

(13)令和元年度 後期高齢者医療事業関係業務特別会計(後期高齢者医療診療報酬支払勘定)歳入歳出決算書

(単位:円)

歳入			歳出				
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額		
1. 後期高齢者医療診療報酬受入金	155,300,000,000	149,456,630,061	1. 後期高齢者医療診療報酬支出金	155,300,000,000	149,456,630,061		
2. 損害賠償受入金	180,000,000	130,386,167	2. 損害賠償支出金	180,000,000	130,386,167		
3. 県支出金	1,000	0	3. 借入金償還金	2,000	0		
4. 繰越金	1,000	0	4. 予備費	1,000	0		
5. 諸収入	1,000	0					
歳入合計	155,480,003,000	149,587,016,228	歳出合計	155,480,003,000	149,587,016,228		
	歳入合計	149,587,016,228	円 - 歳出合計	149,587,016,228	円 = 歳入歳出差引残高	0円	
						翌年度繰越金	0円

(14)令和元年度 後期高齢者医療事業関係業務特別会計(後期高齢者医療公費支払勘定)歳入歳出決算書

(単位:円)

歳入			歳出				
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額		
1. 公費負担医療受入金	1,027,802,000	911,366,695	1. 公費負担医療支出金	1,027,802,000	911,366,650		
2. 県支出金	1,000	0	2. 借入金償還金	2,000	0		
3. 繰越金	1,000	494	3. 予備費	1,000	0		
4. 諸収入	1,000	0					
歳入合計	1,027,805,000	911,367,189	歳出合計	1,027,805,000	911,366,650		
	歳入合計	911,367,189	円 - 歳出合計	911,366,650	円 = 歳入歳出差引残高	539円	
						翌年度繰越金	539円

(15)令和元年度 特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計歳入歳出決算書

(単位:円)

歳入			歳出				
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額		
1. 特定健診費用受入金	790,000,000	746,755,927	1. 特定健診費用支出金	790,000,000	746,755,927		
2. 手数料	26,785,000	27,958,247	2. 総務費	62,319,000	53,950,585		
3. 繰入金	19,738,000	13,287,790	3. 積立金	5,562,000	5,244,292		
4. 国庫支出金	34,700,000	31,951,000	4. 繰出金	12,383,000	11,351,556		
5. 繰越金	74,000	1,346,396	5. 諸出金	1,000	0		
6. 諸収入	2,000	368,971	6. 予備費	1,034,000	0		
歳入合計	871,299,000	821,668,331	歳出合計	871,299,000	817,302,360		
	歳入合計	821,668,331	円 - 歳出合計	817,302,360	円 = 歳入歳出差引残高	4,365,971円	
						翌年度繰越金	4,365,971円

お問い合わせ先 総務企画課 出納係
 TEL 0985-25-4901 / FAX 0985-83-3359
 E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

●新型コロナウイルス感染症にかかる医療従事者慰労金・医療機関等支援金交付事業

自身が感染するリスクを抱え、心身に負担のかかる中、強い使命感を持って継続して診療等を行っていただいている医療従事者に対する慰労金および院内での感染拡大防止対策等を行う医療機関等への支援金の交付事業が行われます。（介護施設・事業所および障がい福祉サービス事業所等も支援の対象となります。）

本会は、県からの委託を受け、申請の受付および慰労金等の支払を行います。

詳しくは宮崎県新型コロナウイルス感染症対策特設サイトをご確認ください。

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/choju/covid-19/jigyosha/>

《医療従事者慰労金の概要》

都道府県から役割を設定された医療機関等に勤務し、患者と接する医療従事者	
新型コロナウイルス感染患者に診療等を行った医療機関等	20万円
上記以外の医療機関等	10万円
その他医療機関等に勤務し、患者と接する医療従事者 ※実際に新型コロナウイルス感染患者を受け入れている場合は20万円	5万円

《医療機関等支援金の概要》

病院	200万円+5万円×病床数
有床診療所（医科・歯科）	200万円
無床診療所（医科・歯科）	100万円
薬局・訪問看護ステーション・助産所	70万円

※上記額を上限とし、各感染防止対策に要した費用（実費額）を支援します。

支援の対象となる取組例

- 共通して触れる部分の定期的・頻回な清拭・消毒等の環境整備。
- 待合室の混雑を避けるための、予約診療の拡大や整理券の配付、患者へ適切な受診に対する周知・協力依頼等。
- 発熱等の症状を有する新型コロナウイルス感染症疑い患者とその他の患者が混在しないための動線の確保やレイアウトの変更等。
- 電話等情報通信機器を用いた診療体制の確立。
- 研修や健康管理等の医療従事者の院内感染防止対策。

《交付事務の概要》

業務内容	実施者
申請書受付	本会
入力読込（データ化）	
申請一覧作成（県へ送付）	
内容審査	県
交付決定	
交付決定通知送付	
連合会へ支払依頼	本会
振込	
完了報告	

医療関係者に敬意を表し、エールを送りましょ
本会職員一同



お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係
TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359
E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

NEWS & TOPICS

●令和2年度第1回国保主管課長会議開催

7月8日（水）、令和2年度第1回国保主管課長会議を本会で開催し、県・市町村・国保組合から26人が出席しました。

本会議は、7月30日（木）に開催した本会の「理事会・通常総会」に上程予定の議案について、国保主管課長に対して事前に説明することが目的であり、専決報告事項3件、議決事項4件について説明を行いました。



【専決報告事項】

- ①規則の一部改正
- ②令和2年度一時借入金
- ③令和2年度各会計歳入歳出補正予算

【議決事項】

- ①令和元年度事業実施報告
- ②令和元年度各会計歳入歳出決算
- ③令和2年度各会計歳入歳出補正予算(案)
- ④令和2年度資産の積立(案)

事業実施の主な説明内容としては、本会の主要業務である診療報酬等の審査支払に関する事業の他、「スマートウエルネスシティ構想推進事業」等の説明を行いました。

また、議案等の説明とは別に「新型コロナウイルス感染症の影響による医療機関等請求の状況」、「風しん対策事業の状況」、

新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業に関する本会の役割と補正予算について説明を行いました。

お問い合わせ先 総務企画課 総務財政係

TEL 0985-25-4901 / FAX 0985-83-3359

E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

本会の業務内容を紹介

●令和2年度事業概要

本会では、保険者や、全国の国保連などの関係機関に本会の業務内容等を知ってもらうため、毎年度、事業概要「こくほれん」を作成しています。

本概要では、「国保連の概要」、「国保連の3つの役割」、「業務内容」、「資料編」の4つに分類し、イラストや図、グラフなどを交えながら、業務についてわかりやすく説明しています。

本会ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。



お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

風しんの追加的対策に係る Q&A (第 6 回)

平成31年4月から、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を対象に、風しんの追加的対策が実施されています。

医療機関等や市町村からの問い合わせが多い事例について紹介します。

事例 1

【質問】受診票および予診票の右下に、実施場所・医師名・検査（接種）年月日をそれぞれ記載する場所がありますが、この部分の医師名は、「自署または記名押印」でなくてもよいのでしょうか。
印字やスタンプのみ（押印なし）での記載でもよいのでしょうか。

【回答】印字やスタンプのみ（押印なし）でも構いません。

事例 2

【質問】他医療機関等で実施した風しん抗体検査結果書等および予防接種に係るクーポンを持ってこられた方について、結果書等を確認のうえ予防接種を行った場合は、受診票や予診票はどのように作成・提出したらよいでしょうか。

【回答】受診票は、抗体検査を実施した医療機関等が作成・提出してください（実施していない場合は、作成・提出は不要です）。
また、結果書等を確認した結果、風しんの第5期の定期接種の対象となる抗体価基準を満たしており、予防接種を行った場合は、予診票を作成し国保連へ提出してください。
抗体価基準を満たしていない場合は、クーポン券を使用し予防接種を実施することはできないため、予診票の作成・提出は不要です。

医療機関等の皆様へ

	対象書類	内容	チェック記入欄
1	請求総括書 市区町村別請求書	請求年月は、国保連へ提出する月を記載していますか？ (例：2020年8月10日に提出 ⇒ 請求年月は“2020年8月”)	
2	受診票 予診票	検査年月日や接種年月日は西暦で記載していますか？ (各書類の右下)	
3	請求総括書 市区町村別請求書	受診票左下に記載の検査番号と請求総括書等に記載の検査番号は一致していますか？	

国保連において受診票等の点検を行った際、間違いの多い箇所を抽出し、チェックリストにまとめました。発送前にご確認をお願いします。

お問い合わせ先 審査第1課 審査管理係
TEL 0985-25-5504 / FAX 0985-25-5642
E-mail: sskanri@kokuhoren-miyazaki.or.jp

後期高齢者医療広域連合通信

後期高齢者医療の 被保険者証が 切り替わりました

令和2年
8月1日
から

旧

後期高齢者医療被保険者証

有効期限 令和2年7月31日

被保険者番号 12345678

住 所 宮崎県宮崎市橘通東3丁目1111

氏 名 宮崎 花子 性別 女

生年月日 昭和00年00月00日 資格取得年月日 令和00年00月00日

発効期日 令和00年00月00日 交付年月日 令和2年8月1日

一部負担金の割合 ○割

保険者番号 3945****

保険者名 宮崎県後期高齢者医療広域連合

新

後期高齢者医療被保険者証

有効期限 令和3年7月31日

被保険者番号 12345678

住 所 宮崎県宮崎市橘通東3丁目1111

氏 名 宮崎 花子 性別 女

生年月日 昭和00年00月00日 資格取得年月日 令和00年00月00日

発効期日 令和00年00月00日 交付年月日 令和2年8月1日

一部負担金の割合 ○割

保険者番号 3945****

保険者名 宮崎県後期高齢者医療広域連合

オレンジ色に切り替わります 開いた状態(表側)

<p>後期高齢者医療被保険者証</p> <p>有効期限 令和3年7月31日</p> <p>被保険者番号 12345678</p> <p>住 所 宮崎県宮崎市橘通東3丁目1111</p> <p>氏 名 宮崎 花子 性別 女</p> <p>生年月日 昭和00年00月00日 資格取得年月日 令和00年00月00日</p> <p>発効期日 令和00年00月00日 交付年月日 令和2年8月1日</p> <p>一部負担金の割合 ○割</p> <p>保険者番号 3945****</p> <p>保険者名 宮崎県後期高齢者医療広域連合</p>	<p>医師・薬剤師の皆様へ</p> <p>ジェネリック医薬品を 希望します</p> <p>※ジェネリック医薬品とは新薬（先発医薬品）と同じ有効成分を従っており、品質、効き目、安全性が同等で低価格なお薬です。</p>
---	--

(裏側)

<p>宮崎県後期高齢者医療広域連合</p> <p>後期高齢者医療被保険者証</p> <p>※このカードの裏はジェネリック医薬品希望カードになっています。ジェネリック医薬品を希望しない方は、右の破線でこのカードを切り取ってください。 ※このカードを切り取っても、右のカードだけで被保険者証として使用できます。</p>	<p>備考：</p> <p>1 私は、脳死及び心臓が停止した死後のいずれでも、移植の為に臓器を提供します。</p> <p>2 私は、心臓が停止した死後に限り移植の為に、臓器を提供します。</p> <p>3 私は、臓器を提供しません。</p> <p>1又は2を選んだ方で、提供したくない臓器があれば、×をつけて下さい。【心臓・肺・肝臓・腎臓・膵臓・小腸・眼球】</p> <p>特記欄： 署名年月日： 年 月 日 本人署名 家族署名 (自筆) (自筆)</p>
---	--

臓器提供意思表示欄

○「ジェネリック医薬品希望カード」が付いています。希望されない方は、切り取って被保険者証だけを提示してください。

○7月下旬にご本人あてに郵送いたしております。

○8月からは新しい「オレンジ色」の被保険者証をご使用ください。

お問い合わせは、お住まいの市町村担当窓口か宮崎県後期高齢者医療広域連合へ
宮崎県後期高齢者医療広域連合 電話 0985-62-0921

こくほ随想「市町村を生かす 都道府県のリーダーシップ」

東京大学 未来ビジョン研究センター データヘルス研究ユニット

特任教授 古井 祐司

2020 年は都道府県による予防・健康づくりが本格的にスタートする年だ。そう言われても、住民から遠い都道府県がなぜ取組むのか？ どんな意義があるのか？ そんな疑問を持つ皆さんも多いのではないだろうか。

政府の骨太方針 2019 では、国民の健康寿命の延伸に向けた都道府県の役割として、市町村による「データヘルス計画」の取組やその成果を可視化し、いい取組を普及させたり、進捗が遅れている市町村を支援することが明示された。そのためのインセンティブとして、2020 年度から年間 500 億円の予算もつけられた。

私は 2015 年から経済財政諮問会議・専門委員として、骨太方針などの政策立案及び評価の過程に参加する中で、都道府県を核として「データヘルス計画」を進め、国民健康保険制度を最適化する政策の重要性を感じてきた。そこで、私たちの研究ユニットでは、本年度から都道府県を支援する「都道府県向けリーダーシップ・プログラム」を立ち上げた。4 月 28 日に新型コロナウイルス対策を踏まえて Zoom での説明会を開催し、30 の都道府県の皆さんに参加いただいた。

その後、5 月に開催した個別相談会では、「データヘルス計画は市町村ごとに違って当然で、県が音頭を取って標準化するイメージが湧きません」といった疑問や、「高齢化が進む中で、自治体の職員の確保も難しい。市町村の負担が増える状況で、どのように市町村を支援す

ればいいのか悩んでいます」といった切実な声が相次いだ。なるほど、でもだからこそ都道府県がリーダーシップをもって「データヘルス計画」を進める意義があるのだ！ そんなことを改めて感じる好機になった。実現することは次の 3 つだ。

①市町村の負担軽減 今までの「データヘルス計画」では、それぞれの市町村が KDB 等からデータを集め、独自の方法によって PDCA をまわしてきた。それなりの労力が必要で、新任者にとってはゼロからの挑戦に近いかもしれない。ただ、健康課題の抽出から、評価指標の設定、保健事業のやり方の検討、毎年度の事業評価・見直しに至るまで、各市町村がばらばらにやっている作業も多い。そこで、都道府県が共通の枠組みを提供することができれば、市町村はこれらの手間を限りなく少なくし、余裕が出る分で効果が上がる工夫を考えたり、連携先との関係づくりに力を注げる。私たちはモデル県との研究を通して、健康課題や保健事業の中身を整理する共通様式である「標準化ツール」を開発し、既に一部の都県に提供している。「国保・後期高齢者ヘルスサポート事業ガイドライン」（国保中央会）や支援・評価委員会の助言に加えて活用されることを期待している。

②優良事例の横展開 これまでは同じ保健事業でも市町村によって評価指標がばらばらだったため、事業の結果を比較するのが難しかった。だが、県内で同じ評価指標を使えば（市町村独

自の評価指標は残す)、市町村の成果の違いを客観的に把握でき、都道府県は効果があったやり方を広められる。また、同じ様式で市町村を一覧することで、県内の市町村の特徴を俯瞰した上で支援ができる。

③**国民の健康寿命の延伸** 都道府県がこのような取組を進めることで、国民健康保険と後期高齢者医療を横断する共創プラットフォームができ、これに被用者保険を加えることでライフステージを横断した健康医療データのモニタリン

グや、保健事業と介護予防の一体的な実施も可能になる。たとえば、糖尿病では、健康リスクが顕在化した現役時代のデータが退職後の国保や後期高齢に引継がれ、継続した働きかけができれば重症化の予防につながる。

都道府県のリーダーシップが市町村による保健事業の質向上に寄与し、さらに生涯に寄り添う予防・健康づくりを可能にすることを大いに期待したい。

(記事提供 社会保険出版社)



【プロフィール】

古井 祐司

(ふるい ゆうじ)

出身地 東京都

- ・東京大学 未来ビジョン研究センター データヘルス研究ユニット 特任教授
- ・自治医科大学客員教授
- ・内閣府経済財政諮問会議専門委員

【略 歴】

東京大学大学院医学系研究科修了、医学博士(2000年)。専門は予防医学、保健医療政策。

2004年東京大学医学部附属病院特任助教就任(2009年退任)。同年、健康づくり委員会;ヘルスケア・コミッティーを株式会社化し代表取締役就任(2015年退任)。その後、自治医科大学客員教授(現任)等を経て、2018

年東京大学政策ビジョン研究センター(現・未来ビジョン研究センター)特任教授就任。30代で過疎地の出前医療に魅せられ、基礎医学から予防医学に転向。産官学連携のもと予防医学研究を進める。

【雑 誌】

データヘルスの特長と公衆衛生活動の将来像との関連;
公衆衛生 2020:84(1):6-11

Metabolic syndrome: Association between prevalence and risk at worksites; Arch Environ Occup Health 2019:1-9

中小企業における労働生産性の損失とその影響要因;
日本労働研究雑誌 2018:695,49-61

【著 書】

「健康経営エキスパートアドバイザーテキスト」東京商工会議所編, 2019(監修)

「データヘルス計画作成の手引き・改訂版」厚生労働省・健康保険組合連合会編, 2017(総監修)

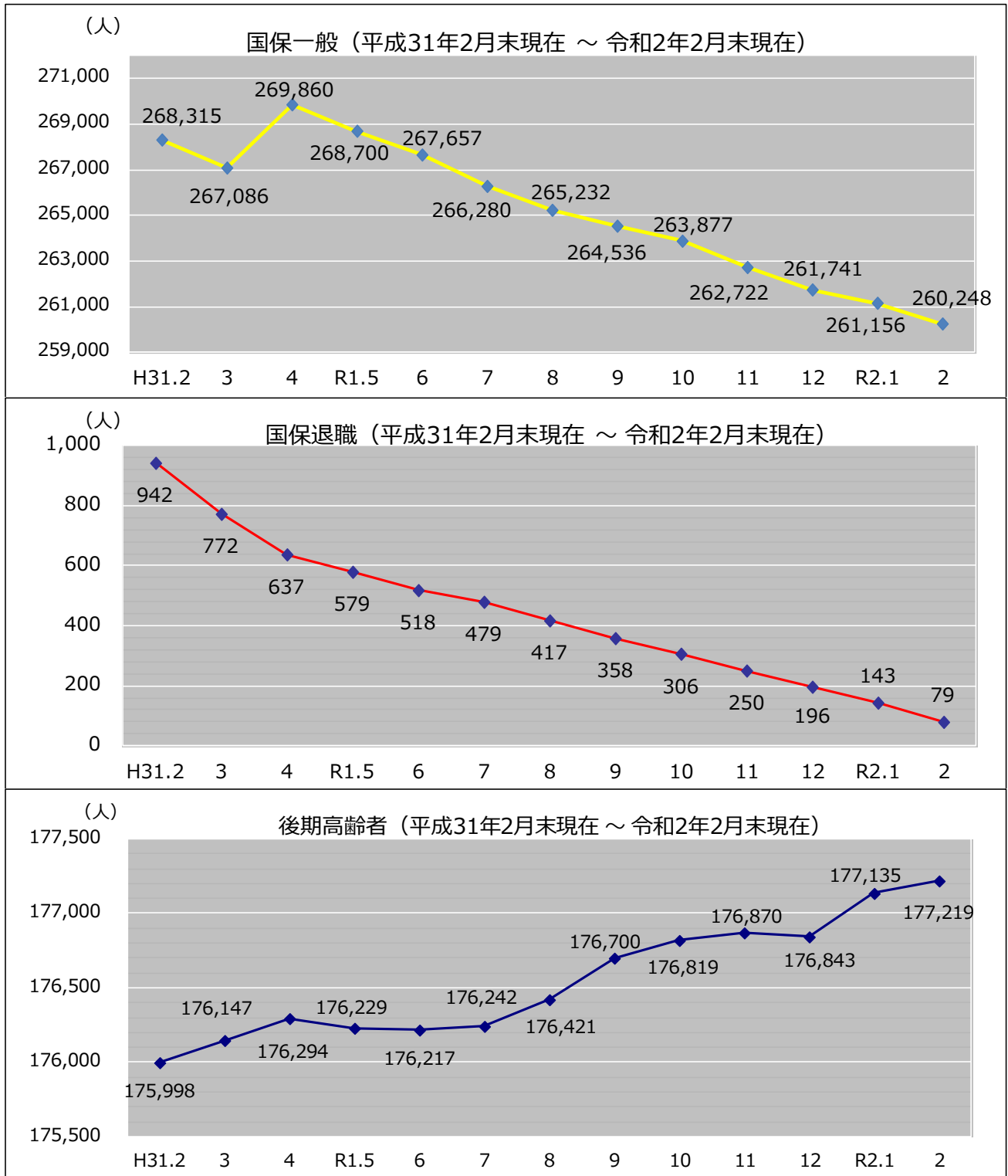
「社員の健康が経営に効く」労働調査会, 2014

「図解 ここがポイント! データヘルス」東京法規出版, 2014

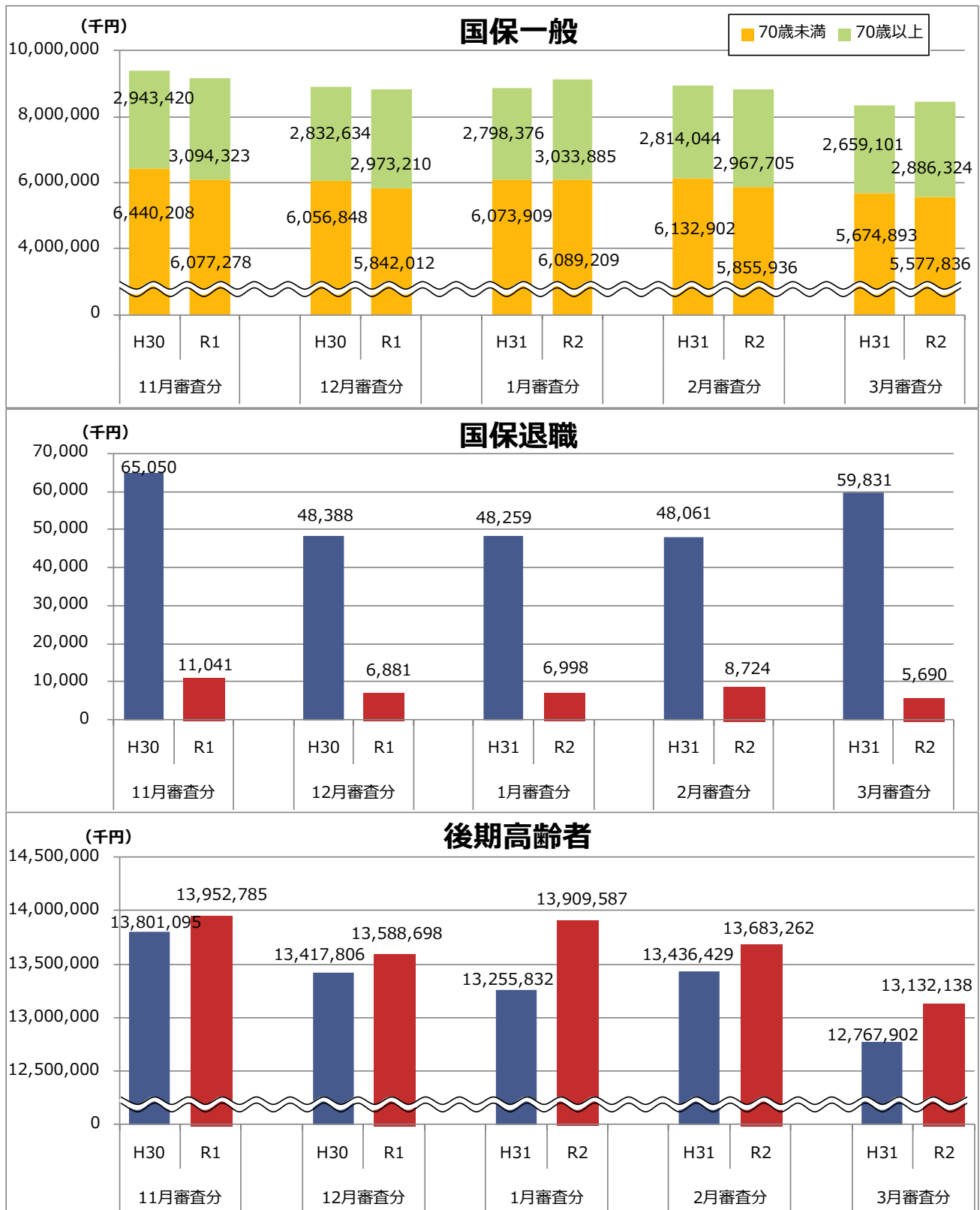
医療費データ

(注) 数値は、市町村月報集計（速報値）および宮崎県後期高齢者医療広域連合からの提供

●被保険者の推移

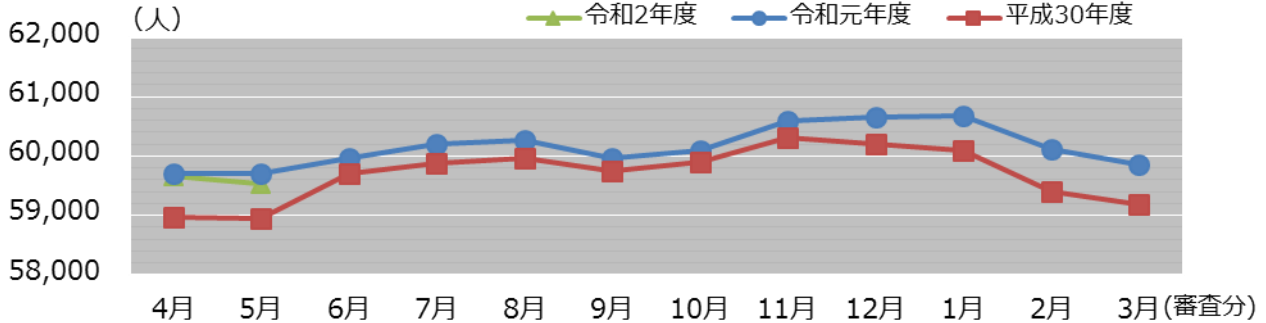


● 月別医療費



介護保険だより

● 年度別・月別受給者推移



介護保険データ (令和2年4月審査分～令和2年5月審査分)

保険者名	確定件数状況			介護給付費 (総合事業を含む)			
	31/4月～01/5月	02/4月～02/5月	対前年度伸び率	31/4月～01/5月	02/4月～02/5月	対前年度伸び率	順位
	確定件数合計	確定件数合計	(%)	給付費合計(円)	給付費合計(円)	(%)	
宮崎市	82,985	84,237	101.5	5,074,109,333	5,258,481,777	103.6	6
都城市	43,579	43,355	99.5	2,607,818,087	2,690,938,103	103.2	9
延岡市	32,224	32,328	100.3	2,086,805,564	2,145,900,121	102.8	11
日南市	14,269	14,061	98.5	986,053,199	994,634,012	100.9	18
小林市	12,712	12,248	96.3	882,951,973	894,067,188	101.3	15
日向市	11,135	10,772	96.7	785,815,748	795,851,990	101.3	15
串間市	4,612	4,294	93.1	370,604,601	366,441,064	98.9	23
西都市	7,394	7,380	99.8	568,952,245	584,749,550	102.8	11
えびの市	6,119	6,193	101.2	471,155,754	475,592,502	100.9	18
三股町	5,019	4,820	96.0	330,852,615	334,987,071	101.2	17
高原町	2,357	2,436	103.4	184,840,581	188,863,858	102.2	14
国富町	5,410	5,227	96.6	362,118,765	365,179,645	100.8	20
綾町	1,678	1,709	101.8	125,925,018	129,482,776	102.8	11
高鍋町	3,683	3,587	97.4	265,394,499	263,856,635	99.4	22
新富町	2,646	2,610	98.6	205,034,693	213,223,204	104.0	5
西米良村	252	244	96.8	24,166,694	24,956,183	103.3	7
木城町	1,343	1,289	96.0	102,124,113	100,582,461	98.5	24
川南町	2,967	3,042	102.5	240,366,882	247,503,229	103.0	10
都農町	1,976	1,944	98.4	153,699,065	150,700,028	98.0	25
門川町	3,672	3,773	102.8	216,429,394	233,644,663	108.0	2
諸塚村	509	416	81.7	30,552,005	32,504,883	106.4	4
椎葉村	783	793	101.3	57,923,476	62,316,463	107.6	3
高千穂町	2,841	2,890	101.7	203,992,209	210,780,132	103.3	7
日之影町	998	997	99.9	102,881,399	102,505,573	99.6	21
五ヶ瀬町	791	860	108.7	57,497,977	67,089,234	116.7	1
美郷町	1,944	1,819	93.6	153,800,779	147,002,583	95.6	26
市町村計	253,898	253,324	99.8	16,651,866,668	17,081,834,928	102.6	

- * 確定件数・給付費は国保連合会審査支払データによる。
- * 給付費合計…介護給付費、特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費および総合事業費の合計。
- * 前年度伸び率は、令和元年度を100とした場合の%の表示。

お問い合わせ先 情報・介護課 介護福祉係
 TEL 0985-35-5111 / FAX 0985-25-0260
 E-mail: kaigo@kokuhoren-miyazaki.or.jp

国保連行事予定（8月～9月）

●8月（※5日～）

日	曜	行事	場所
10	月	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
19	水	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
20	木	国保審査委員会（～24 日）	国保連 本館 4 階大会議室
		国保審査小委員会	国保連 本館 1 階ライブラリー室
24	月	介護給付費審査委員会（医療部会）	国保連 東別館 1 階会議室
25	火	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
31	月	宮崎県市町村保健活動連絡協議会 市町村保健師研修会	国保連 本館 4 階大会議室

●9月

日	曜	行事	場所
10	木	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
15	火	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
17	木	国保審査委員会（～23 日）	国保連 本館 4 階大会議室
		国保審査小委員会	国保連 本館 1 階ライブラリー室
23	水	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
24	木	介護給付費審査委員会（医療部会）	国保連 東別館 1 階会議室
25	金	宮崎県市町村保健活動連絡協議会 市町村栄養士研修会	国保連 本館 4 階大会議室
28	月	東西臼杵保健活動地区協議会	門川町
29	火	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

イベント用機材等の貸し出し

市町村の皆さまが実施する健康まつりやイベントなどで活用できます。
詳しくは、本会ホームページをご覧ください。

貸し出し品一覧

- オレンジタイム DVD
- オレンジくん着ぐるみ
- 体組成計
- もの忘れ相談プログラム
- ライフコーダEX（生活習慣記録機）
- チェッカーくん（足指力測定器）
- マイクロCOモニター（呼吸ガス分析装置）
- 健康パネル
- のぼり
- はっぴ
- テーブルクロス
- ロールアップバナー



皆さんのまちへ、
ボクを呼んでください！

宮崎県国民健康保険イメージキャラクター
「オレンジくん」

※新型コロナウイルスの感染拡大により、一部機材の貸し出しを停止しています。
詳しくは、本会総務企画課 企画調査係までお問合せください。

**Orange
Smile**
オレンジスマイル

ささえる。
つながる。

国保みやざき vol.2 2020年8月号

宮崎県国民健康保険団体連合会

〒880-8581 宮崎市下原町 231-1

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

<https://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp>